

巣舞る通信

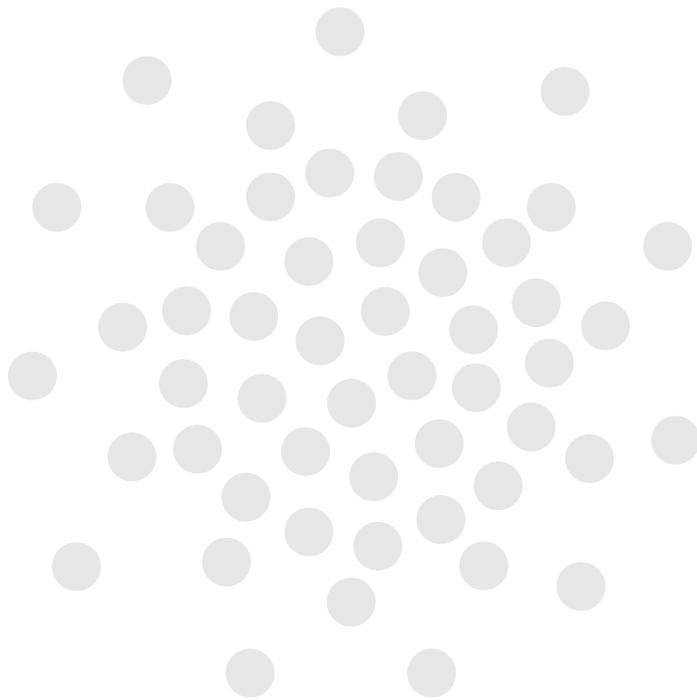
TAKADA Architectural office

smile tsushin

Vol. 36

2024

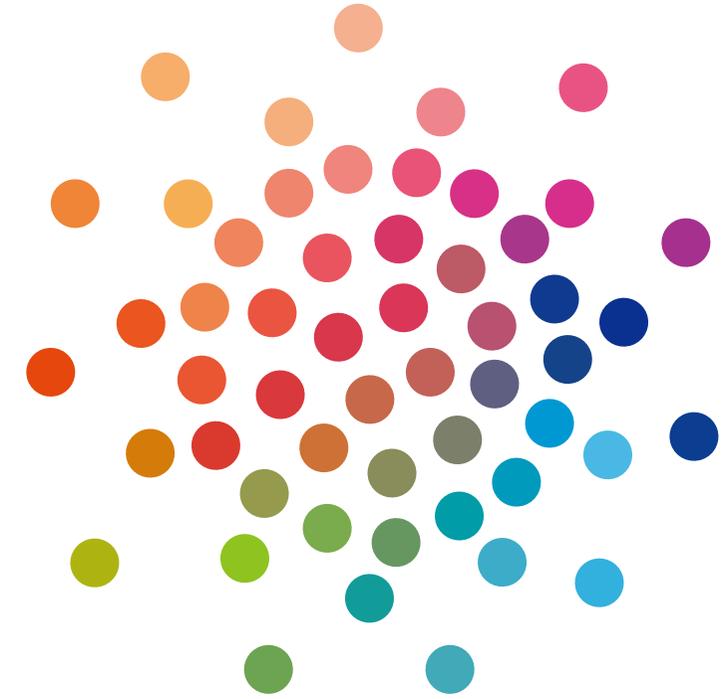
わたしたちは“楽しい”も
デザインしています。



千人鮮色



TAKADA
株式会社 高田建築事務所



千人鮮色

contents

ご挨拶	04	不動産部 (株)フォレス・タカダ	21
築縁様インタビュー(長岡・新潟)	05	巣舞るメッセージ・住宅見学会2024	22
Blogから振り返る1年	09	築縁様の声	23
受賞のお知らせ・竣工のご紹介 ー各種建築ー	15	ご紹介制度、SNS	24
リフォーム部 リフォー ミー	17	3つの流れ	25
リフォーム研究所 リフォームあれこれ	19		



ご挨拶

常日頃は、格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。2024年も残すところあと少しとなりました。今年も皆様からご協力をいただき、生かされてきたことに感謝申し上げます。

コロナ禍が5類になり1年以上が経過しました。5類前の神経を使っていた生活も遠い昔のこのように感じられるぐらい行動規制のない日常が戻ってきています。一方で今でもコロナ禍前後で生活、働き方、価値観が変わってきたという議論を様々な場所で聞きます。世界が同時に制限がかかった出来事は時間とともにそのインパクトの大きさを実感いたします。

また秋にはドジャースがワールドシリーズで優勝しました。大谷選手が移籍後環境の大きく変わった最初のシーズン、長年付き添った通訳者の事件という後にもかかわらず、数々の偉業を達成し有終の美を飾ることに感動しました。技術はさることながらその精神力に驚かされ、とても元気の出るニュースでした。

さて近況としまして、今年はダイバーシティ川崎プロジェクトの1号棟が完成しました。約600坪ある長岡市川崎の敷地に、多様性をテーマとした小さな店舗建築群を順次建てていくプロジェクトです。1号棟では美容室さんがこの冬から営業をスタートされます。

多様性は時代のテーマでもあります。何を持って多様性と言えるのか、正面からその意味を考えれば考えるほど捉えどころの難しい概念です。多様をそのまま受け入れるなら何もかもが対象となり考える必要がなくなってくるのではとさえ感じます。

少し話は変わりますが社会貢献について社員に話すことがあります。漠然としたイメージが社会ではなく、目の前の具体的なお客様に喜んでいただくことが社会を良くすることにつながっていくと。抽象的なイメージではなく、具体的な一人一人の集合体为社会という考えです。

そのように思うと多様性は具体的な固有性と対になっているとも言えます。建築は敷地条件、要望、コスト様々な要素から一つのカチで答えを出していく仕事です。

プロジェクトが進行とともに、変化していく具体的な条件を考えていくこと。それはスタート時の考えでした。いろいろ逡巡するなかで当初のテーマが薄らいできたことに気がつきました。始めから大きな建築物をつくるのではなく、小さく変化に対応しながら増殖していくという初心に戻り、このプロジェクトがどんなカチになっていくか模索しながら楽しんでいきたいと思ひます。

それでは来る年も皆様に多くの幸せと喜びが溢れることを心より祈念申し上げます。

(株)高田建築事務所
代表取締役社長
高田清之介

緑とともに、暮らす



公園に面した分譲地の一角。道路に立つと、緑に覆われるかの佇まいに目を引かれる。木々や草花が折々の表情を見せ、白や木の外壁に映えている。黒い庇(ひさし)によって水平が際立つすっきりとした外観。屋根は低めで、緑の中に楚々とある。アプローチに回ると、木々の間に見え隠れして玄関が見えた。葉っぱに誘われるように中へ入ると、正面の窓からも緑。ここは、緑に囲まれ、緑を包む住まいだ。

「緑を眺めながら暮らしたい」。M夫妻はまず、そう伝えたという。「プライバシーが守られながら、ワンフロアで暮らしが完結する」とい。提示されたのは平屋のプラン。「あ、平屋なんだ、と思いました。でもすぐに「いいな」と。玄関ホール、LDK、寝室が中庭をコの字型に囲む間取りは、いつ、どこにいても緑がそばにある。その心地よさが、図面から見えたという。二人がもっとも多くの時間を過ごすLDKは、大きな窓で中庭に面している。「中庭はもう一つの部屋。だから屋間はいつもカーテンを開けておきます」とご主人。時にはデッキでご飯。「ちょっと寒くなると、カセットコンロを持ち出して鍋をしたり」。そんな時でも、外壁に組み込まれた格子が、外からの視線をカットし、プライベートに浸れる。



くらし・たずねて

「完成がはじまりです」いつも、そんな気持ちでお引き渡しをしています。家具が入り、家族が過ごし、日々を重ねる中で、その家らしい空気が生まれていく。家族とともに育ち、独自の色を深めた「数年後の住まい」を訪ねました。



緑は、室内にもあしらわれている。ソファの脇や寝室には観葉植物、花瓶には庭で切った枝。「ただ、外にたくさん緑があるから、部屋では控えめに」と奥さま。代わりに、ご主人が受け継いできた絵や書が随所に置かれている。玄関、ベッドの脇、時計の下。季節に応じて、庭にも生えているギボウシの絵を出したり、梅雨には傘の版画や「雨」の文字を飾ったり。白い壁やすっきり整えられた室内がうってつけの背景となり、室内のどこを切り取っても絵になる。景色の中を愛猫「しらす」が横切るのもまた、絵のようだ。



「モノは増やさないと思っても増えていく。でもこの家に引っ越してから吟味するようになりました」。座面を張り替えた中古の椅子、TECTA(テクタ)の家具、ルイスポールセンの照明。選りすぐり使い込まれたモノたちとともに、ほどよい生活感が落ち着ける雰囲気を生み出している。引っ越して5年。「最近、当時の写真を見たら木が小さくて『こんなだったっけ?』と驚きました」。確かに、当初は、外壁の素材も、箱型の建物もくっきりと見えた。今、奥さまの手入れと季節を経て生長した木々と住まいは、当時よりずっと風景になじみ、公園のそばで、緑の心地よさを周囲にも届けている。



[DATA]

長岡市M様邸 / 2019年入居 / 夫婦 / 新築

まるで美術館。余白と質感を生かした住まい



キッチンの壁には、当初から希望していた器の陳列棚。ガラスを嵌めた中に、ゆったりと間隔を空けて置かれている。中には新潟の作家のものもあり、「使ってこそ」と眺めるだけでなく、日々、手にして、使って、洗って、慈しんでいるという。リビングと通路の境界には格子を配して。水回りに続く「廊下」だが、ここも美術館の一角のよう。アールを付けた開口部、その向こうの小さな飾り台が、暖かさを添えている。ドーム天井の下には広い玄関土間。「絵を描きたい」「靴磨きをしたい」という要望に対して、部屋としても使える玄関に。現在は、二人の新しい趣味であるロードバイクの置き場所としても活躍している。



玄関を入ると、広い土間の上に丸いドーム天井、壁には絵画。住まいというよりギャラリーだ。余白が生かされた静謐な空気感。それは、続くリビングに、そして家全体に満ちている。「平屋」「お互いの気配がわかるように」「自然素材を使いたい」「器を飾りたい」。K夫妻は「放題紙」を使い切って、思いを伝えた。すっきりと落ち着いた雰囲気。和モダン、シック。広がりゆくイメージに、二人が発した「美術館のような家」という一言で、方向性が決まった。



リビングスペースは、まさに美術館だ。壁には絵、下の棚板には器。床はヘリンボーン張り。一人掛けの椅子が二つ。作品は余白を生かして、生活用具も最低限に。それが美術館と通じるのだろう。絵画ありきで始まった空間づくり、と見えるが、「実は、絵を飾ろうと思ったのは、家を建てている間だったんです」とK夫妻。「TVを置かない代わりに」と飾ったところ、気持ちも変わった。絵画をもっと知りたくて、美術館に通ったり。最近では、二人で美術検定に挑戦したという。和室は、玄関とダイニングの両方につながっている。一方の障子を開けると、キッチンに付けた半円形のテーブルが見える。「テーブルを置かない」と聞いて提案されたカウンターは、アールを付けることで、「取って付け」ではなく、絵になるテーブルとなっている。

はじめから二人は、「仕切らなくていい」と言っていた。格子や障子を採用し、全体がゆるやかに、大きくつながるK邸では、どこにいても互いの気配が感じられ、どの空間も上質な空気感に包まれている。K夫妻は言う。「品のある家にしたい、と思っていましたが、漠然としたイメージを、隅々に至るまで形にいただきました」。ここでは、絵画や器だけでなく、家具も、そして二人の生活も作品なのだろう。家という器の中で、二人が過ごす満ち足りた時間が、住まいという作品を、いっそう味わい深くしていく。



くらし・たずねて

「完成がはじまりです」いつも、そんな気持ちでお引き渡しをしています。家具が入り、家族が過ごし、日々を重ねる中で、その家らしい空気が生まれていく。家族とともに育ち、独自の色を深めた「数年後の住まい」を訪ねました。

【DATA】

新潟市K様邸／2021年入居／夫婦／新築



すごい職人「CNCルーター」がやってきた!

昨年からタカモクのプレカット工場にCNCルーターが導入されました。

CNCルーターとは、コンピューター数値制御(Computer Numerical Control)の彫刻機の略語で、簡単に説明すると、木材やプラスチックなどをコンピューターの指令によって自動で彫刻、加工、切断できる工具です。

CNCルーターには家庭でも使えるような卓上タイプもありますが、こちらは大きな材料も加工できる大型タイプ(写真1)。
実際にCNCルーターで作った作品を見ていきましょう!
まずはミニテーブルです(写真2)。小さくてかわいいので、何か乗せてインテリアにもいいと思います。
当社で作成している木のカレンダーを置いています。

続いては長椅子です(写真3)。普段スタッフが集まって食事をしているスペースに置かれており、お昼休憩になると多くのスタッフのくつろぎの場になります。長椅子は座面が緩やかに曲がっており、座ってみると絶妙なフィット感です!(写真4)

一人用の椅子(写真5)は先ほどの長椅子よりもカーブが大きく曲がっており、背もたれもついている為、ゆっくりと休憩するには最適!
このような複雑な曲面も、早く正確に切り出すことができるのが「CNCルーター」のすごいところです。

これらはまだほんの一部ですが、これから多くの作品が生まれていくと思います。実は当社の受付カウンターや打合せスペースにもCNCルーターを活かしたりフォーム案が浮上しているとか!?(写真6.7)

乞うご期待です!!
今回ご紹介した椅子の製作も賜っております! 気になるかたは是非お声がけください

1	2	5
6	7	4
	3	

- 1 CNCルーター
- 2 ミニテーブル
- 3 長椅子
- 4 長椅子の座面(断面から)
- 5 一人用の椅子
- 6.7 長岡本社内リフォーム案

20240129



ミニテーブルに木のカレンダーを置いた



椅子の世界

先日、富山県美術館に行ってきました。時間がなかったため、コレクション展のみ見してきました。
展示室に入ると、可愛い椅子が壁一面に並んでいました。
見ただけで楽しいですが、座ってみたいと思うものがたくさんあります。
みなさん、見たことがある椅子はありますか?
名作椅子に反応してしまう私は、椅子のカプセルトイを見つけるとつい回してしまいます。
たいていの場合一回500円くらいですので、回しすぎには注意が必要です。

回しすぎています。(写真2)
※私は某スライ漫画にはまっているのですが、その表紙でキャラクターが座っている椅子もいくつかあります。
どの椅子が表紙に出ているのか、ぜひ探してみてください!
せっかくですので、私のカプセルトイコレクションからいくつか、名作椅子をご紹介します! と思います!

まず左上にあるピンク色の椅子は『ラ・シェーズ』といいます。座っても気持ちよさそうですが、その造形が何より魅力だと思います。局面と5本の脚が浮遊感を生んでいます。
お次はハートの形をした椅子、『ハートコーンチェア』といいます。なんといってもこの形が特徴。とてもかわいいデザインですが、脚部を見ると一点でこの立体的なハートが支えられており、実はその構造も魅力的なんだと気づかされます。
そして右奥の、いくつも重ねられている椅子、『スツール60(artek)』という椅子です。
皆さんも一度はどこかで見たことがあるのではないのでしょうか。
シンプルであることを極めたようなこちらの椅子は、今から90年も前にデザインされました。曲線を描く脚部には、木材を曲げる特殊な加工がなされているそうです。
そして最後に、センターを陣取っているのが『バイミオチェア』。個人的にあこがれの椅子です。
今から100年近く前のフィンランドで、結核患者のための診療所用にデザインされました。
背もたれの合板は、腰のあたりと膝のあたりで脚部に固定されているので宙に浮いているような弾力性があるそうです。結核の患者さんのために、呼吸しやすく、かつ温かみのあるデザインになっています! 機能性とデザイン性、どちらも優れた名作椅子です。

椅子は、座り心地だけではなく、デザイン、構造、背景、歴史など、調べてみると非常に奥が深い世界だなと感じます。
皆さんもぜひお気に入りの椅子を探してみてくださいはいかがでしょうか。

1	3
2	4

- 1 富山県美術館 コレクション展
- 2 カプセルトイ
- 3 スツール60
- 4 スタッフ購入の 天童木工「低産イス」

20240527



富山県美術館



経年変化を楽しもう！無垢フローリングのメンテナンス

定期点検の際に「無垢フローリングのメンテナンスはどうすればいいの？」と、よく質問をいただくことがあります。そこで本日は、無垢フローリングのメンテナンス方法をご紹介します。

■日々のお手入れ方法

日々のお手入れは、モップやクロスで乾拭きでOK。汚れが気になったときは固く絞った雑巾で水拭きをします。おススメの洗剤は「Bona フロアクリナー」です。床材に優しい中性クリーナーで、速乾性があるため水分が残らず、使用後の水拭きも不要な優れたものです。

■ワックスまたはオイル塗装でのメンテナンス方法

無垢フローリングは表面のワックスが少しずつすり減っていきます。すると段々と表面がカサカサしてきて、艶がなくなり、水を弾かなくなってきました。それがメンテナンスの目安です。

【ワックス・オイル塗装の手順】※ウレタン塗装の場合はNG

- ① 無垢フローリング材のペーパーがけ 220番～240番のサンドペーパーで汚れや傷を取り除く。
- ② 床のお掃除 雑巾などでキレイに掃除をして、床を乾かします。
- ③ ワックスまたはオイル塗装 乾いた布、もしくはスポンジで床材にすり込むように塗布。

【塗装のコツ】

- ★ 220番～240番のサンドペーパーで削ってから400番位でもう一度削りましょう。
- ★ 少量を取り、薄く塗り広げましょう。塗りすぎてしまうと乾いた後もベタベタ感が残ります。

■へこみ傷の補修手順

- ① アイロンと濡らした布を用意
- ② へこみ傷の上に濡らした布を置き、傷を確認しながら何回か上からアイロンを押し当てる。
- ③ サンドペーパーで表面を整え、床材に対応したワックスorオイルで塗装。事前にへこみ傷のところに針で小さい穴を数カ所開けると、より修復しやすくなるので是非やってみてください。
やわらかい樹種ほど直しやすいですが、固い樹種でもある程度の修復は可能です。

自分でメンテナンスをしてみたいけれど、どの塗料を使ったらいいか分からない、家の床を全部塗装したい、大きなシミや傷を修復したいなど、いつでもご相談を受け付けております。

使い込むほどに味わいが増して、経年変化が楽しめる無垢材。家族の成長とともに深まっていく風合いを楽しみながら、世界に一つだけの床材を育てていきましょう！

1	2
3	4

- 1 無垢フローリング
- 2 Bona フロアクリナー
- 3 蜜蝋ワックスとスポンジ
- 4 ワックス塗装中

20240610



ワックスが完了した床



地方の魅力再発見！！

近年、地方自治体は地域の再生や発展を促進するために、様々な取り組みをしています。その中で注目されているのが、図書館等複合施設と再開発です。

長岡市では、人づくりと産業振興の拠点・新しいスタイルの図書館「ミライエ長岡」
小千谷市では、賑わい・交流・憩いの図書館等複合施設「ホントカ。」
三条市では、学ぶ・見る・触れる・ものづくりのまちの図書館等複合施設「まちやま」単なる情報提供や書籍の貸出しにとどまらず、地域の拠点として様々な役割を果たします。

そんな中、小千谷市の「ホントカ。」の完成見学会に行ってきました。
まだ、本や細かい設備が入っていない状況での内覧は、とても新鮮であり、本が並ぶイメージと本を読む人々を想像するだけでワクワクしました。
天井は、小千谷市を流れている信濃川の流れを「和紙」で表現しているとのことでした。

「ホントカ。」は、図書館機能の他にも展望台、資料館、大きな屋根があるイベント会場や音響設備のあるスタジオなど、定期的なイベントも開催しながらたくさんの人が集まるコミュニケーションの場として利用される予定です。

地域住民の集いの場として、子どもたちや学生の学習支援や研究の場として、小千谷市の魅力を再発見する場として…等々。たくさんの方に愛される場となることが期待されます。

図書館等複合施設は再開発事業と大きく関わっており、地方の魅力再発見への第一歩でもあります。その地域ならではの文化や歴史を活かした施設整備や街づくりは、そこに住む人々を巻き込みながら、段々とその地域のソトの人々にも波及していき、地方に新しい風を吹かせてゆくのではないかと思います。

共に手を取り合い、地方の魅力を再発見し、持続可能な地域社会の実現に向けて歩みを進めていきましょう！

1	3	4
2		5

- 1 ミライエ長岡の図書スペース
- 2 ミライエステップ
- 3 小千谷市の「ホントカ。」
- 4 「ホントカ。」の内部空間
- 5 「ホントカ。」天井の和紙

20240617



本が入る前の「ホントカ。」



Blog 5 紡いでいく

県内も梅雨に入り、雨模様が続いています。
たまの晴れが恋しくなる反面、外の草木は絶好の温度と湿度を得て喜んでいるようです。

そんな緑が映える季節に、先日、毎年恒例の町内行事「道普請(みちぶしん)」があり、娘と参加してきました。
道普請は地域の協働活動で、私の町内では城址に続く山道の草刈り等をして、環境の維持保全を目的に行っています。

当日、見なれた景色を見ながら、落葉が堆積した未舗装の山道を登って、無造作に生えた雑草を刈ったり、落ちた枝木を除けながら、整備していきました。
昨年と変わらぬ景色をみていると、ふと気が付くことができました。
小さい頃、嫌々ながら父に連れられて参加した道普請。
ただ参加をしていくうちに、草刈りに夢中になったり、初めて見る木々や草花、興味をそそる地形に出会ったり。地域が誇り、大切にしてきた城址です。

この景色は、私が生まれる前から何十年にも渡って、祖父から父へ、父から子へ、子から孫へと、人の手と想いが加えられ、紡がれてきたかけがえのないものであると感じました。

住まいも同じではないでしょうか。
作って終わりではなく、何十年にも渡って人の手と想いを加えながら、そのカタチを保ち、物語とともに次の世代へ紡いでいく。

丁寧に手と想いを加えながら、大切な住まいを次の世代へ紡いでいきたいと思います。

1	2
	3

- 1 道普請(みちぶしん)
- 2 梅雨時期を喜ぶ木々
- 3 道普請で出会った山道風景

20240708



次世代へ紡いでいきたい景色



Blog 6 築縁様と楽しんだ25年!新潟築縁会ヒストリー

先日、倉庫の整理をしていたところ、古い築縁会のアルバムを見つけました。なんと2003年!20年以上前のアルバムです。色んな事してきたな〜と思い出が甦ってきたので、今回は築縁様と木族の会と共に歩んできた25年分の新潟築縁会を振り返ってみたいと思います!

築縁会が始まったのは1999年。
メインのイベントは『地引網』でした。ここから長年、築縁会と言えば地引網!が恒例になります。大漁な年もあれば全然獲れない年もありましたが、いつも子どもたちはお魚に大興奮!

現存する一番古いデジカメ写真が2001年でした。
ストラックアウトならぬ『コンパネアウト』をやっていました。今やっても、楽しそう!

2005年は趣向を変えて『ぶどう狩り』を行いました。『二本木ベンチャーズの生演奏』を堪能。

2010年、今では恒例の『餅まき』を初開催!だんだんと餅まき文化が無くなってきていたこともあり、子どもたちに体験してほしいな、という想いで開催したのを覚えています。

2012年は新潟営業所20周年記念の年で、『ジャグリングショー』を開催。

2019年、恒例だった地引網が船頭さんの高齢化により開催できない事態に。
そこで漁協組合と相談し、『ヒラメの稚魚放流』を開催することに。

2020年、コロナウィルス感染拡大防止のため、初めて築縁会開催を断念。悲しい決断でした。

2021年、密にならない方法でイベントを開催したい!との想いで、『フォトコンテスト & おうちパココンテスト』を開催!コロナ禍でも皆さんと繋がれる方法はあるんだな。と実感。

そして、2024年、ついに海での築縁会解禁!!「再開を待っていました!」というお声を本当にたくさんいただき、感謝の気持ちでいっぱいでした。2003年のアルバムに写っていた築縁様ご家族も何組か来てくださり、ご縁が続いていることをとても嬉しく感じました。

25年を振り返って、感慨深くなりました。築縁様、木族の会の皆さま、スタッフに感謝です!!

1	2	3
	4	5
6	7	8
	9	10

- 1 2003年築縁会アルバム
- 2 地引網
- 3 コンパネアウト
- 4 ぶどう狩り
- 5 初餅まき
- 6 ジャグリングショー
- 7 ヒラメの稚魚放流
- 8 おうちパココンテスト
- 9 フォトコンテスト
- 10 2024年築縁会

20240805



交流を喜んだ2024年築縁会

令和5年度 第32回 『建築作品・新潟県賞』優秀賞受賞



「未来へつなぐコア Hug & peace」

新潟県建築士事務所協会主催の令和5年度第32回「建築作品・新潟県賞」の住宅部門にて

「未来へつなぐコア Hug & peace」が優秀賞を受賞しました。

ご協力いただきましたお施主様、および協力業者の皆様、大変ありがとうございました。

これからも、高田建築事務所はデザインと技術の向上に頑張っております。



巣舞づくりのパートナーである 弊社スタッフ自宅も千人鮮色。

千人鮮色の巣舞づくりのパートナーとして、日頃からお客様のすまいのご相談に携わっている弊社スタッフ。

そんな彼らがどんな想いで自宅を建築したのか、どんな生活を送っているのか、ちょっと覗いてみたいはありませんか？自宅を設計した際の想いや建築後の生活風景をご紹介します！

千人鮮色 自宅探訪

リフォーム研究所
スタッフN邸



question 01 一番こだわった空間は？

我が家は先代から続く園芸農家で家族以外の人の出入りも多いので、家族と訪問者のエリア分けをしながら、薪ストーブの熱が全体に回る開放的な空間づくりを目指しました。

question 02 成功点・失敗点を教えて！

自分の書いた図面を現実にしてくれた職人さんたちの手仕事に感謝しながら毎日過ごしています。もちろん家族に書いてもらった「放題紙」は全部叶えたつもりです(笑) 大成功です！

question 03 住んでみての感想



とにかく解放感が気持ちいいです。長期休みには遠くの家族も集まって大きなテーブルを囲んで食事をする光景が、正に思い描いていた風景そのままだと幸せを感じます。

Completion of Work 竣工のご紹介 — 各種建築 —



いしいこどもクリニック

令和6年10月竣工

新潟市西区真砂に新たなメディカルゾーンが誕生し、ゾーン内の小児科クリニックをお手伝いさせていただきました。

シンボルマークはパンダ！

こどもたちも自然と親しみやすく、かわいらしいパンダのロゴがクリニックのどこどこでお出迎えます。

外壁はやわらかい木目調をベースにエントランスのポイントカラーを特徴にデザイン。内部は天井が高く開放的な待合やカラフルな窓枠、波々にカットされた木板を壁に用いた受付などがあり、柔らかく居心地の良い空間になっています。

立ち寄るだけで癒され、元気が出るクリニックが完成しました。



【いしいこどもクリニック】
新潟市西区真砂3丁目11-62



HP



小千谷さくら病院新病棟

令和5年6月竣工

小千谷さくら病院は“特殊疾患患者さんを専門に受け入れる数少ない病院”という特徴を生かしながら“地域高齢者の慢性期医療を支える最後の砦”として、“地域社会との絆を深めていくこと”を使命に掲げられております。

今回設計のお手伝いをさせていただいた新病棟の一つの特徴として、4床室のベッドを直列にすることで、入院患者さんのベッド毎に自分だけの窓を取ることができ、より個室感を演出でき快適空間を得ることが出来ました。同時に働くスタッフは、一つのドアから4床を一望できる効率性が生まれました。

元々、この土地はかつて飛行場としても使われていたことがあり、平面的にも飛行機のように宇宙ステーションのようにも見える姿を呈しています。

“この小千谷の地から世界に発信する「医療、看護、介護」を目指したい”

まさにそんなコンセプトに沿うステーションになっていただけで、さら幸せに存じます。



上：病床の個室が全体の外観デザインを形成

下：縦長4床室の各ベッドには個室が設置

【小千谷さくら病院】
小千谷市小栗田2732



HP



新病棟は満開桜にオープン

Renovation Re for me リフォーム部からのお知らせ・竣工のご紹介

私のための、家族のために、
もう一度新しい居場所の提案

Re for me

私たちはリフォーミーします！



EMU THREE SOLIS 令和6年11月竣工

2024年春に竣工したダイバーシティ川崎の一棟目となる
“ミライコンパスカワサキ”に11/12オープンしたヘアサロンです。
髪質改善からヘッドスパまで髪に関するお悩みを是非ご相談ください。

【EMU THREE SOLIS】
新潟県長岡市川崎6-1252-1



Instagram

大規模
リフォーム



今まで増築や改修工事を重ねてきたお宅。良いところは残しながら、間取りや断熱など気になるところを大規模部分リフォームしました。



分離していた台所はリビングと繋げて大きなLDKに一新。水回りも窓を大きくし断熱工事も加えることで、冬も明るくあたたかく生活できます。

【ienomaいえのま(旧・日報住まいのリフォームフェア)出展のお知らせ】

『ienomaリフォーム・新築・不動産フェア2025春』2/22±・23日[ハイブ長岡] 3/1±・2日[新潟市産業振興センター]に出展予定です。「春までまてないわ」という方は、いつでもリフォーム部へご連絡ください。お待ちしております。

大規模
リフォーム



高床3階建てのお宅を、外観・内部共にフルリノベーションしました。内装も温かみのある色に統一し、おしゃれな空間に一新しました。



対面キッチンから背面キッチンにすることで、落ち着いたダイニングスペースに。

水回りも動線を見直すことで動きやすく使い勝手も抜群に変化。

サッシ断熱
リフォーム



外壁
リフォーム



シングルガラスをトリプルガラスに改修しました。
閉めている状態でも約50~70%もの熱の出入りがある窓。断熱改修することで冷暖房の効果上がります。冬の寒さ、夏の暑さが気になる。光熱費を抑えたいという方はぜひこの機会の窓周りを見直してみましょう。

築21年のお宅の外壁張替え工事。
外壁の色だけでなく模様など外壁の素材も変えることで外観のイメージも新しく生まれ変わりました。

「リフォーム施工例集vol.1・vol.2」完成のお知らせ

リフォーム・リノベーションの施工事例をまとめたカタログが完成しました。
大規模リフォームから部分リフォームまでそれぞれのお客様「らしさ」が詰まった施工例集になっています。
ご希望のお客様は、お気軽にお声がけください。



今のお住まいのことで気になっているところはございませんか？

日々見落としがちなメンテナンスから、間取りの変更や設備の入替まで、ご家族の生活スタイルの変化からリフォームや建替えを考えたけれど何からはじめたらよいのか、わからないという方は、是非リフォーム部にお問い合わせください！
国や市町村の補助金制度の利用も検討しながら、理想のリフォームと一緒に見つかるお手伝いをさせていただきます！



ご依頼はこちらから

リフォーム研究所

フュージョンハウス

集合住宅から自邸へのリノベーション。
 3世帯分の住居スペースの壁を取り払い、広々とした明るい住まいに変身。



アパート1世帯分のLDKを贅沢にリビングへ



- 1 マルチに使えるインナーバルコニー
- 2 大きなアーチがアクセントの土間玄関
- 3 回遊動線が便利なダイニングキッチン
- 4 お昼寝もできる量のキッズスペース
- 5 家族の気配を繋いでくれるガラスBOX

大きな樹の家

築70年平屋と築30年2階建ての
 大きすぎるお住まい。
 平屋部分を減築して、家族4人が
 暮らしやすいようにリフォーム。



階高を活かした勾配天井のLDK



まだまだ使える既存のキッチンを再利用



コート掛けもある収納充実の広々玄関



子ども達が喜ぶボルダリングスペース

雪月風花の家

20年以上使われていなかった空間を
 リノベーション。
 まるで旅館のような前室を抜けると、
 美しい庭を一望できるLDKが広がります。



木の温かみを感じるLDK



リビングからフラットに繋がるデッキ



デザイン性+機能性のエコカラットをアクセントに



和の雰囲気大切に前室

Real estate
不動産部
(株)フォレス・タカダ

長岡
 新潟

売却・住み替え・相続した土地建物 どうしたらいい？

→そんな時は高田建築事務所 不動産部 (株)フォレス・タカダまで

ご家族の想いや愛着のある住まいだから、きちんと引き継ぎたい
 相続した土地建物がそのまま・・・

土地建物の売買・活用方法など

ご相談は有資格者の専門スタッフ(宅地建物取引士・終活アドバイザー)が承ります。

ご相談の
 メールは
 こちら



お電話はこちら
 長岡 0258-39-2919
 新潟 025-282-5848

不動産
 情報は
 こちら



(株)フォレス・タカダ
 (高田建築事務所 不動産部)
 宅地建物取引業協会会員
 免許番号 新潟県知事(8)第3591号
 □長岡 長岡市撰田屋5-6-22
 □新潟(営) 新潟市中央区女池南3-5-15

そうぞくとう き しんせいぎ む か
はじまっています【相続登記の申請義務化】

相続登記の義務化って？

不動産を相続(取得)したことを知った日から3年以内に、相続登記の申請をする必要があります。正当な理由なく、相続登記の申請をしないと10万円以下の過料対象となることも!

司法書士	土地家屋調査士	宅地建物取引士 (フォレス・タカダ)
相続や保存登記の 相談は 司法書士へ	土地建物の測量や 調査、表題登記は 土地家屋調査士へ	売却仲介の相談や “よくわからない”は フォレス・タカダへ

年末年始にご両親やご親戚と話し合ってみましょう



まずは**不動産の名義(誰の名前か)**を確認!
 ご実家の土地や建物(車庫や物置含む)が実は
 「登記していない」「測量図がない」
 「亡くなったお爺ちゃんの名前のままだった!」なんてことも。

相続登記を詳しく知りたい
 詳細は法務省民事局ホームページへ



長岡市川崎6 「ダイバーシティ川崎」
 高田建築事務所「住まいの相談会&マルシェ」2024

「芽吹きフェス&実のリフェス」ご来場ありがとうございました!

小さく集まり一緒に育てる新しい多様性の街「ダイバーシティ川崎」の1棟芽(芽吹きの芽)ミライコンパスカワサキの完成を記念して、2024年7月と9月に「住まい相談会&マルシェ」イベントが行われました。

親子で楽しめる遊びやアート・美容やグルメのお店が大集合!
 築緑様やご近所の皆様に大勢ご来場いただき、楽しく美味しい「夏祭り・秋祭り」となりました。
 出店&協力店舗の皆様、キッチンカー様、ご参加いただきありがとうございました。

さて、「ダイバーシティ川崎」はまだ進化中です!
 もうすぐ新しい「芽吹き」のニュースをお届けできるかも?! どうぞお楽しみに。
 また「ダイバーシティ川崎」でお会いしましょう!



**築舞るメッセージ
 住宅見学会
 2024**

2023年10月~2024年11月に行われた「築舞るメッセージ」はご入居宅見学会も含めて計51回でした。ご来場いただいたお客様からも「築緑様の住まいへの想い」、「アイデア」に感動した声をいただいております。

見学会は、新しい「築緑」が生まれる大切な場所です。これからも楽しく、感動する見学会を目指し、スタッフ一同頑張ります。

見学会の開催にご協力いただきました築緑様、本当にありがとうございました。



築縁様の声

「お客様アンケート」にお寄せいただいた感想から一部抜粋してご紹介します。

VOICE 1

こだわりや決断力もなく、一つ決めるのも時間がかかってしまいましたが、色々提案して頂き無事に完了することができました。

マイホーム想像もしていませんでしたが、素敵な家を作って頂いたのだからこれからも大切にしていきたいと思います。
(長岡市O様)



VOICE 3

私たちの理想がつまった家の模型を初めて見た時とても感動しました。

どんな要望や変更にも嫌な顔せず対応していただいたおかげで、理想通りのステキな家が出来ました。
御社に決めてよかったです！
(新潟市H様)



VOICE 2

家のことがわからない私達に色々な視点で提案して下さいとても嬉しかったです。

たぶん高田建築さんを選ばなかったら普通の家になってたんだろうな〜とよく夫と話しています。そこが私達が高田建築さんに決めた決め手だったので、本当に打合せが楽しかったです。
(長岡市Y様)



VOICE 4

久しぶりにウキウキ、ワクワク、ドキドキしました。家族で話し合いもできて楽しかったです。私達には考えられない間取りがとても良かったです。
(長岡市F様)

VOICE 5

娘が長岡や新潟で建築している高田さんのマークを見つけると、とても嬉しそうなのがほほえましいです。生活の動線が理想としていたものでした。同居してみるまでどうだろう？と思っていましたが、イメージしていたより住みやすく感謝しております。
(長岡市H様)

VOICE 6

外壁の木材で悩んでいたところ、新潟営業所の近くの住宅まで忙しい時間を割いて一緒に歩いてくれました。実際の外壁を見る事で良いイメージができました。面倒がらずにとことん付き合ってくれてありがとうございました。
(三条市T様)



VOICE 7

毎回ワクワクする提案をいただき、楽しく打合せを行うことができました。特にファーストプランの手書きの間取り図は他のメーカーさんにはないワクワクと実際の生活をイメージしやすい温かさがあり、私たちにとって決め手となりました。今でも大切な宝物です。
(見附市S様)



VOICE 8

放題紙にアイデアをたくさん書いて提出していたものが、間取り図になっていた時の感動。自分たち以上に我が家のことを考えてくださり本当に心強かったです。
(長岡市I様)



VOICE 9

お家ができる過程を子供と一緒に見れて大工さんたちも快く迎えて下さり感謝しています。沢山なやんで決めたり、想像して打合せしたり、とても楽しかったです。
(見附市H様)



アンケートをお寄せくださった築縁様、本当にありがとうございました

ご紹介制度のご案内

大切なご家族、ご親戚、ご友人、同僚の方など、ぜひご紹介ください！

建築を通じて結ばれたご縁は一生のものです。その“築縁”をわたしたちは末長く大切にいたします。

ご紹介くださった築縁様にも、ご紹介を受けたお客様にも、**双方にうれしい特典**もございます。

身近にこんな方はいらっしゃいませんか？



新しい家族を迎える方



お子様がご入園、ご入学を迎える方



婚約等を機に新居をご計画の方



住宅の新築をお考えの方

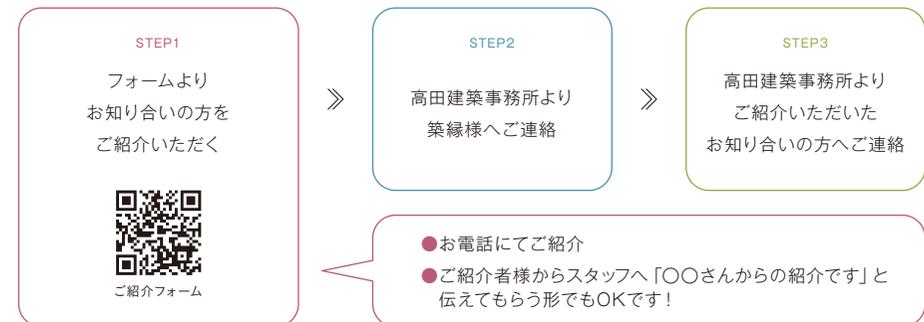


ご自宅をほめてくださるご友人



建て替えをご検討の方

ご紹介の流れ



ご紹介いただく



TAKADAからお礼の品をプレゼント

ご紹介を受けた方が、ご契約いただく



TAKADAから商品券をプレゼント

Follow me! SNS

いいね！フォロー、よろしくお願いいたします！！

家づくりの情報や事例などはコチラ！



新築NEWS



リフォームNEWS

3つの流れ 空間 — カ — 心の流れ

コロナ禍を通して、私たちの生活は様々に変幻してきた。
良きにつけ悪きにつけ、今迄の生活スタイルを見直すことになった。
その一つとして、ウィルス感染は、人間たちの距離をとらせることになった。
この事は、同時に私たちが日ごろ求めていた快適な居場所(一つの側面としては命を守る究極の命題を私たちに突き詰めたのである)を追求することを更に進めることとなった。

距離をとるためにディスタンス(長さ)だけでなく、隔離政策もとられる。
移動して得なければならなかった情報が、Webで共有できる、移動時間も必要ない、都市型集中も解消されると一時標榜されたのであるが振り子は左右に揺れているのが現状でもある。しかし、このことはメリット・デメリットの両サイドからバーチャルとリアル乖離が、益々認識される様になった。

バーチャル空間とリアル空間の間では、徹底的な差があることに人々は気が付き始めた。
白地の壁と天井があれば、世界の風景を一瞬にして映し出せ、その世界にいるかのような心境に立つことができるのも、事実である。
プロジェクションマッピング(P.M)で、バーチャル空間をつくることはいともたやすいのである。視覚だけでなく、五感(+第六感)にうったえかける音や、香りや、味覚や温度までが加えられ演出されるようになった。しかし、リアリティ空間と徹底的に違うのは、バーチャル空間は表層的な視覚世界に抛りすぎることになり、空間の持つ力の流れを感じる事ができなかった。

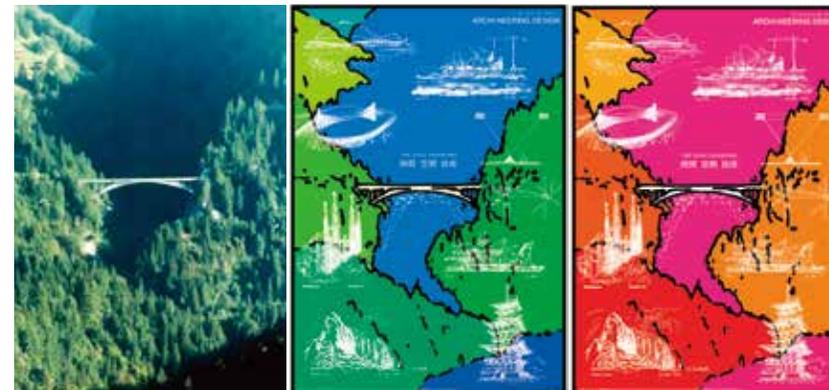
何故、現地に立った時、リアルとバーチャルの違いなのか？
それは私的に見れば、重力(引力)である。と言い切ってしまうこともできる。
建築造形物が、全て力の流れをしっかりと伝えてくれる。
空間の流れ(デザイン)を支える力の流れ(ストラクチャー)、そして人の心の流れ(エモーショナル)を起こすリアリティスペースこそ大切だと思う。
「見る」から「居る」空間だからである。

最近の情報では、オフィス空室率5%を切った仕事空間が、Webからリアル空間で人々が集まり、共同作業(ただ居るだけ、共通目標に)の空気感が大切だということの人々は感じ始めた。ある意味、空間における人間の居場所としての原点回帰といってもいいかも知れない。

私達は空間をつくる時、その建築の用途名であるジャンルをつくり、最大公約数の要素(必要)をつくりはじめる。しかし、今や別視点から、用途は錯綜、混在、ハイブリッド化しているのである。
試しに、空間写真を見て、これは何の空間と用途を当てることは難しくなる。本来の空気と場、人の心を動かす空間こそ次世代へのチャレンジを求めている。→ DSK

少子高齢化問題も、問題から新しい空間を求めさせられる課題になった。
過密社会(敷地小) 快適社会(敷地大) 路地=アルコール

今、新ためて「巣舞づくり」「間知づくり」を考える
共通している流れる通奏低音は、つきつめると人間の(生命をより良く包み込むための)居場所探しの旅である。



サルギナトールベル橋 ArchiNeering Design展ポスター(斎藤公男氏と秋山孝氏のコラボレーション)



宮内中央こども園様外観パース 宮内中央こども園様内観パース T様倉庫棟内観パース

「流れ」という言葉が漠然と私を捉えたのはいつの頃からか？
記憶には定かでない。ただ大学で建築を学んでから余計にその言葉が身に迫ってきたことは確かです。
人の心の中には常に流れているものがあります。「心の流れ」です。時間軸でいえば親から子へ！子から孫へ！DNAという船の中にぎっしりと詰め込まれたデータ・情報は一瞬たりとも立ち止まることはしないで常に流れているのです。建築を学び始めて「空間の流れ」をあらためて意識するようになりました。中でも光と影は空間の流れに大きく影響を与えます。そしてその空間を支えるストラクチャー(構造)の中にしっかりと「力の流れ」を感じるようになったのは構造デザインの研究室に席を置くようになってからです。あるとき、とても美しい橋(スイスの渓谷に架かるサルギナトールベル橋のスケッチ)をスライドで見ることが出来ました。その美しい形が、実はそのまま構造体であるということを教えられました。形が作り出す「空間の流れ」とそれを支える構造が作り出す「力の流れ」そしてそれに感動する私の「心の流れ」がその1枚の写真の上で全く重なり合ってしまったのです。構造がそのままデザインに=ストラクチャルデザインは、その後私のライフワークになりました。

～「巣舞：居場所探しの旅」より抜粋～

(株)高田建築事務所 代表取締役会長
ミライ発酵本舗(株) 取締役会長
APMサポーターズ倶楽部会長
高田清太郎



千人鮮色



TAKADA

株式会社 高田建築事務所

長岡本社 / 〒940-1105 長岡市榎田屋5-6-22
新潟営業所 / 〒950-0948 新潟市中央区女池南3-5-15
リフォーム研究所 / 〒950-0941 新潟市中央区女池6-2-25

<http://www.takada-arc.com>

TEL. 0258-36-1230 E-mail: info@takada-arc.com
TEL. 025-284-4700 E-mail: niigata@takada-arc.com
TEL. 025-282-7011 E-mail: relabo@takada-arc.com

巣舞る通信 smile tsushin
Vol.36

2024年12月 発行：高田建築事務所